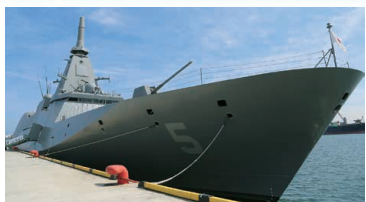


四国では初寄港となる海上自衛隊の護衛艦「やはぎ」が小松島港に寄港



3月18日、四国では初寄港となる海上自衛隊の最新鋭護衛艦「やはぎ」が小松島港に寄港しました。翌日には、甲板など艦内の一部や装備品が一般公開され、1,700名を超える見学者で賑わいました。



楯を交換する田村艦長(左)と中山市長(右)

定例教育委員会において、校名募集の記念品を贈呈

3月27日、定例教育委員会において、校名募集の記念品を贈呈しました。9月5日から10月20日にかけて(仮称)新小松島小学校の校名募集を行ったところ、344件のご応募をいただきました。これらの応募をもとに協議を重ね、3月、新小学校の校名が「小松島小学校」に決定しました。「小松島小学校」と応募していただいた22名の中から抽選により、市内在住の和田ひとみさんに記念品を贈呈しました。市内小学校ご出身の和田さんは、新小学校の校名をご家族で考え、応募してくださったそうです。今回の公募に際しまして、多くの市民の皆さまに関心をもっていただきありがとうございました。今後とも学校再編におきましてご理解とご協力をお願いいたします。



小野寺教育長(左)から記念品を受け取る和田さん(右)

総合格闘家・木村柁也選手が市ふるさとアンバサダーに就任されました

4月2日、市出身の総合格闘家・木村柁也選手が「小松島市ふるさとアンバサダー」に就任しました。3歳から日本拳法を始め、学生時代には全日本拳法選手権で2度の優勝、全日本学生拳法個人選手権で3連覇を達成。その後、総合格闘技(MMA)へ転向し、令和5年にプロデビュー。3月30日に行われたRIZIN.50では、54秒KO勝利など、圧倒的な実力を発揮しています。さらなる飛躍を目指す木村選手を、市民の皆さまもぜひ応援しましょう!



就任の様子(中山市長(左)、木村選手(右))

櫛淵小学校で、田植え体験開催

4月16日、櫛淵小学校で、恒例となった田植え体験が行われました。



田植えの様子

地域の保護者や卒業生の協力により始められ、8年目となります。今年は小学1年生から6年生の全校生徒が参加し、昔ながらの米作りを楽しみながら体験しました。全員で稲を植えた田は教室からも見え、成長が観察できるそうです。「はじめは冷たかったけど、楽しかった」「栗ご飯で食べたい」と生徒たちは感想を言い合っていました。



苗を手に田植えに挑む児童たち

善意の寄附

4月9日、企業版ふるさと納税のご寄附をいただいた株式会社アートリョウ建設様(大阪府摂津市)へ感謝状を贈呈しました。企業版ふるさと納税とは、市外に本社がある企業が、寄附を通じて地方創生プロジェクトの取組みを応援するものです。

株式会社アートリョウ建設様より本市へ令和5年6月に100万円、令和7年2月に1,000万円、これまで合計1,100万円のご寄附をいただきました。いただいた寄附金は、雇用創出事業や外部人材活用事業などの本市の地方創生事業に活用いたしました。



感謝状贈呈の様子(中山市長(左)、株式会社アートリョウ建設の畑中代表取締役(右))

